

エンドレールE(LEDタイプ2)(F) 説明書

Buffer Track E(with illuminated lantern)(F)

このたびは、トミックス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取り扱い説明書を十分にお読みいただき、ご理解のうえ正しくご使用ください。

⚠ 注意 (かならずお読みください)

- 商品特性上、この商品は15歳未満のお子様には適しません。15歳未満のお子様の場合は、保護者のもとでお遊びください。
- この商品には小さな部品が使われており、誤って飲み込むと思わぬ事故の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 加工組み立ての際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- 機能上、尖った部分があります。誤ってケガなど無いよう、取り扱いには注意してください。

※この説明書と台紙は、必ず保管しておいてください。

取り扱い上の注意

1. 取り扱いは、ていねいに行なってください。
2. レールの着脱は水平に行なってください。ひねったりしないようご注意ください。無理な角度での引き抜きや差し込みを繰り返しますと、ジョイナーなどレール先端をいためます。
3. 運転する前にはレールが確実に接続されているか確認してください。もし、接続したレールどうしに段差がありますと車両が脱線するばかりか、レールを早くいためることになります。
4. パワーユニットNから電気をレールに給電する場合は、専用のD.C.フィーダーNをご使用ください。
5. パワーユニットNのディレクションスイッチや、スピードコントロールダイヤルの操作は、ゆっくり行なってください。

他社製の、直流(D.C.)12V以上を発生するパルス制御方式コントローラー(カトー製KU-1など)をご使用になると、異常な発熱など、思わぬ事故が起きる危険がありますので、本製品の運転にはご使用にならないでください。

6. レールの通電機能を良好に保つために、こまめに、すべてのレールを別売のトミックスレールクリーナーなどでみがいた後、乾布拭きしてください。特に油などを付け不要ご注意ください。
7. 道床(ベース部分)はABS樹脂製ですので、高温の場所(直射日光が当たるところ、暖房器具の近くなど)に放置しないでください。変形する可能性があります。また、シンナーなどの薬品にもご注意ください。
8. ベースの中には精密部品が入っておりますので、裏布タは絶対に開けないでください。
9. 緩衝部ははずれません、破損のおそれがあるため故意に引っ張らないようにしてください。
10. 本製品の緩衝機能は誤ってオーバーラン運転したときの衝突衝撃を軽減するもので、車両を衝突させて楽しむものではありません。車両を破損させるおそれがあるため、故意に衝突させることは絶対におやめ下さい。また実物同様、高速運転の衝突緩衝には対応しておりません。
11. カブラーが曲っていたり、先頭車形状が特殊な場合、またカーブレールなどと接続したレール配置の場合、緩衝部にオフセットして衝突するため、緩衝機能や通電遮断機能が正常に働かない場合があります。

緩衝部へ車両が衝突した場合、車両のパーツが破損したり、塗装がはかれることがあります。

●ジョイナーについて

- ①レールを接続する場合は、ジョイナーの向きを水平にしてください。
- ②ジョイナーがはずれた場合は、ジョイナーの向きに注意して取り付けてください。尖った部分などでケガなどないよう注意してください。

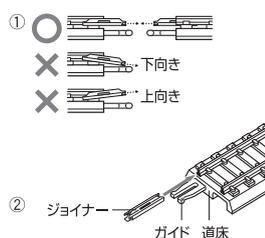
●交換用パーツ

ジョイナー 0110

●オプションパーツ

ギャップジョイナー 0111

図1

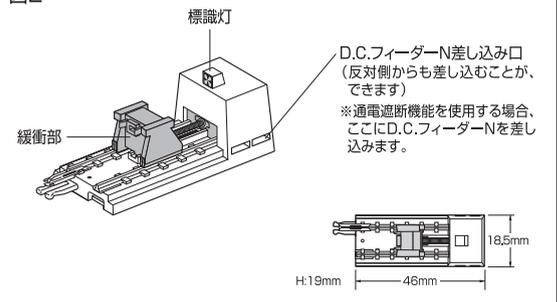


特長

1. 本製品には、標識灯(LED)が組み込まれており、実物同様に点灯します。電源はレールからの給電方式ですので、レイアウト上の他のレールへ接続するだけで、めんどろな電気配線は不要です。また、レールエンド部にD.C.フィーダーNを取り付けられるようになっておりますので、使用されるレイアウトの用途に応じて使い分けてください。
2. 本製品の標識灯は常点灯仕様となっています。従来のコントローラーを用いても点灯状態をお楽しみいただけますが、常点灯用コントローラー(〈5506〉TCSパワーユニットN-1001-CLなど)をご使用いただけますと、車両が停止した状態から一定の明るさで点灯するリアルな常点灯効果がお楽しみいただけます。
3. 実物同様に、緩衝部が可動します。
4. 緩衝部に車両が衝突すると、通電を遮断する機能を持っています。

セット内容および各部の名称

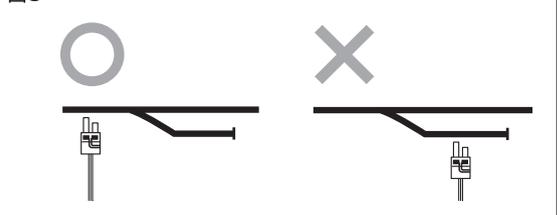
図2



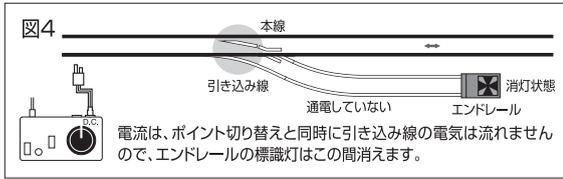
ポイント操作による標識灯の点灯について

引き込み線のレイアウトの場合、D.C.フィーダーNは、図3のように、必ずポイントの根元側に取り付けてください。ポイントレールと本製品を組み合わせた場合、標識灯の点灯は、裏面図4および図5のようになります。

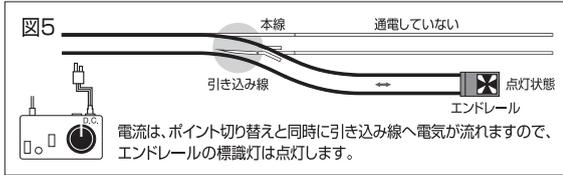
図3



●引き込み線から本線へポイントを切り換えた場合



●本線から引き込み線へポイントを切り換えた場合



通電遮断機能について

本製品は、万が一車両の停止操作が遅れてレールエンドで車両が止まりきれずエンドレール部分に衝突し、通電した状態が続くことによる、車両および、パワーユニットNの電氣的負荷を軽減するために、通電遮断機能を持っています。通電遮断機能は、車両が緩衝部にぶつかり、これを動かすことで電気を遮断し、進入したのと逆方向に車両を動かす解除されます。この機能の効果を発揮させる一番簡単な配線例は、図6のような往復運転パターンです。なお、この機能におけるパワーユニットNの操作と車両の動きは、図7の通りです。

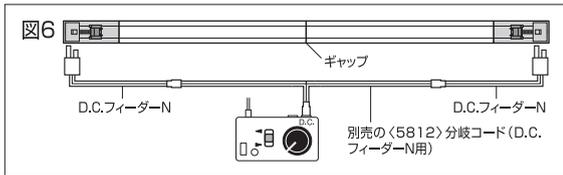
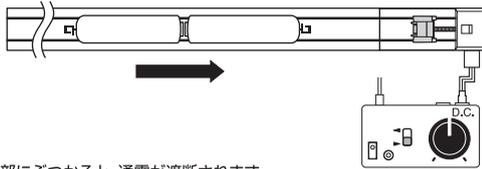
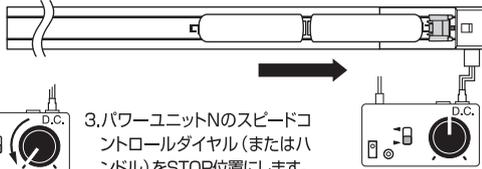


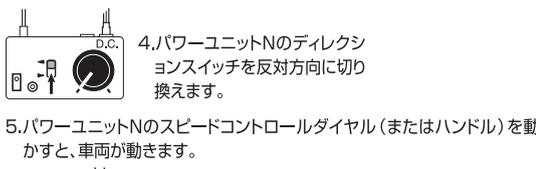
図7 1.車両が進入します。



2.緩衝部にぶつかる、通電が遮断されます。



3.パワーユニットNのスピードコントロールダイヤル(またはハンドル)をSTOP位置にします。



4.パワーユニットNのディレクションスイッチを反対方向に切り換えます。



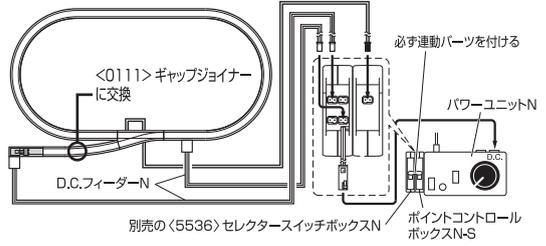
※通電遮断機能は車両の自重により機能するため、一部車両には対応していません。
※高速での進入は、車両が脱線したり、破損する場合がありますのでご注意ください。

通電遮断機能が作動し、車両を移動させた後、再度進入方向にディレクションスイッチを切り換えて、スピードコントロールダイヤル(またはハンドル)を操作しても車両が動かない場合、ベース内部の基板接点が悪化していることが考えられます。緩衝部を指で何回か動かして、接点のクリーニングをしてください(ベースの中には、精密部品が入っておりますので、裏フタを開けるなど、分解は絶対にしてはいけません)。

●その他の配線例

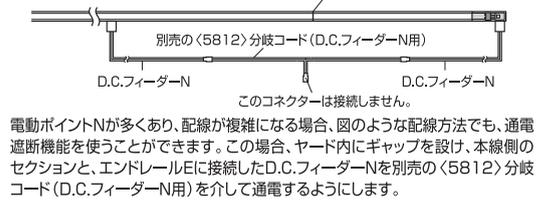
通電遮断機能を使うための、基本的な配線例は図8、9、10の通りです。別売の<5812>分岐コード(D.C.フィーダーN用)や、<5533>ユニバーサルスイッチボックスN、<5536>セクタースイッチボックスNなど、レイアウトに応じて、お求めください。

図8 エンドレスから分岐した先に配置する場合



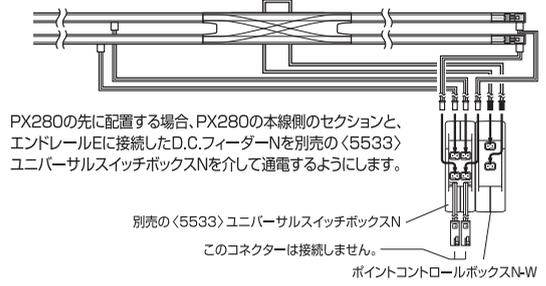
エンドレスから分岐したレールのジョイナーを<0111>ギャップジョイナーに交換し、エンドレス内とエンドレールEに取り付けたD.C.フィーダーNを、別売の<5536>セクタースイッチボックスNに接続し、電動ポイントを動かすポイントコントロールボックスNと連動させることで、通電も切り換えます。

図9 ヤードなどに配置する場合



電動ポイントNが多くあり、配線が複雑になる場合、図のような配線方法でも、通電遮断機能を使うことができます。この場合、ヤード内にギャップを設け、本線側のセクションと、エンドレールEに接続したD.C.フィーダーNを別売の<5812>分岐コード(D.C.フィーダーN用)を介して通電するようにします。

図10 PX280(ダブルクロスポイント)の先に配置する場合



PX280の先に配置する場合、PX280の本線側のセクションと、エンドレールEに接続したD.C.フィーダーNを別売の<5533>ユニバーサルスイッチボックスNを介して通電するようにします。

●本製品の消費電流

本製品の消費電流は、以下の通りとなっています。レイアウトに使用する場合、全体の消費電流にご注意のうえ、お楽しみください。なお、消費電流の計算方法は別売のトミックス総合カタログをご覧ください。

エンドレールE(LEDタイプ2)(F)……20mA

※イラストなどは製品と一部異なる場合があります。

修理が必要な場合、あるいは故障箇所が不明なときは、お買い上げ店にご相談ください。
また、トミーテックへお問い合わせの場合には、
トミーテックお客様相談室 トミックス係
TEL : 03-3695-3161(代) までご連絡ください。
電話受付 月～金曜日(祝・休日除く)10～17時

本製品のお客サポートは日本国内でのご購入かつ日本国内からのお問い合わせに限りです。
(Customer service is only available in case this product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

TOMYTEC 発売元
株式会社トミーテック
〒124-8511 東京都葛飾区立石7-9-10